

2019年度 国際社会貢献センター(ABIC)事業報告

活動分野	主要事業	主な活動状況	2016年度 活動実績	2017年度 活動実績	2018年度 活動実績	2019年度 活動実績	2000～19年度 活動累計
政府機関	ODA関連等への人材推薦・紹介、政府関係諸事業の受託、本邦中小企業支援事業関連への人材推薦・紹介、セミナーへの講師派遣等	海外での活動: JICA海外専門家(タンザニア)、JICA技術協力プロジェクト(パキスタン)へのセミナー講師の派遣。	93	166	82	42	1,750
		国内での活動: JETRO新輸出大出エキスパート業務、パートナー業務、JETRO輸出プロモーター業務、JETRO非常勤嘱託員、中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー等。					
		国際交流基金「日本語パートナーズ派遣事業委員会」、放送番組国際交流センター「番組評価委員会」等の委員を務めた。農林水産省、経済産業省、中小企業庁等とのコンタクトを行い、公募案件への推薦・紹介・受託による活動を行った。					
国際機関 NGO / NPO	人材推薦・紹介、活動強化への協力	ABICの活動理解・促進のための面談、活動に関する情報収集、NPO法人「ヴィエムシー」のアフリカ関係講演会で会員が講師を務めた。	2	2	6	5	183
地方自治体・ 中小企業支援	地方自治体の推進する中小企業育成支援(販路開拓、海外ビジネス促進等)や農産品等輸出促進・企業誘致等への協力および中小企業、諸組織への直接支援・協力(海外進出・経営支援等)	地方自治体および関係する中小企業等との取り組みの推進(国内販路開拓支援、海外展開支援、経営支援等): ①年間業務委託＝和歌山県およびわかやま産業振興財団、やまぐち産業振興財団、鳥取県および鳥取県産業振興機構、石川県、宮崎県、横浜企業支援財団、東京都品川区などへの支援・協力。 ②人材紹介・推薦: 福島県および福島県貿易促進協議会、茨城県中小企業振興公社、埼玉県産業振興公社、東京都中小企業振興公社、滋賀県よろず支援拠点、東大阪市産業創造労働者支援機構(クリコア)、神戸市海外ビジネスセンター、京都高度技術研究所、富山県商工労働部、石川県商工労働部などへの支援・協力。 北海道では前年度の枝幸町に続き、地域商社設立を目指す「むかわ町」に会員を紹介し、取り組みを開始した。 ③各種セミナー等への講師派遣。	892	794	994	947	9,385
		プロフェッショナル人材拠点事業(内閣府)において、高知県移住促進・人材確保センターとの更なる連携深化により、地場企業4社と多様な働き方(月5日の出張ベースやテレワーク)での会員の採用に繋がった。					
		地方自治体、中小企業・団体における会員の活動が評価され、継続採用となったり、人材支援要請が企業や会員経由等各所からあり、活動機会の拡充に繋がった。					
外国企業支援	外国企業の日本進出・販路開拓支援および日本企業海外赴任者研修等	ナノテクノロジー国際総合展やスリランカ商談会などでバイリンガル・ビジネス・アドバイザーを海外企業・在日大使館等から直接要請を受け会員を派遣。香港の著名大学学生の日本での企業訪問・インターンシップ研修支援を継続し、将来を担う海外からの若者の対日意識を深めてもらった。	149	144	180	213	1,432
		海外赴任前研修について、一部上場企業の中堅幹部等を対象に多数実施、これまで10年以上にわたりおよそ20の国・地域の赴任前研修を実施している。ABIC会員会社等への出前研修の他、大手研修会社や人材派遣会社での経理研修、人事研修、ビジネス英語研修、語学研修などの講義も行った。また、日本貿易会が主催する会員会社向け新人研修、海外赴任前研修に講師を派遣した。					
教育	大学および 社会人講座	大学関係は全国34大学へ講師を派遣、年間講座数67・コマ数1,024を実施。社会人講座等は5団体へ講師を派遣、年間講座数6・コマ数197を実施。授業を行う前の勉強会(第13回ABIC大学・EC講座 講師勉強会(大学で授業を行うための講習会))を開催し、多くの会員に講師の機会を提供した。また、英語による講義に対応すべく、英語教授法の勉強会も内容をレベルアップして継続実施し、会員の活動機会提供に努めた。	289	300	278	232	5,213
		新規講座として、摂南大学では理工学部「国際理解概論」15コマ、四天王寺大学では人文社会学部「国際コミュニケーション論」15コマ、「国際NPO/NGO論」15コマ、「国際ビジネス論」15コマを開始した。					
		福井大学がグローバル社会で活躍する人材を育成する社会人向けの専門職大学院「国際地域マネジメント研究科」を2020年春に新設することが認可され、ABIC会員が実務経験を持つ専任教員として採用された。					
		青山学院大学と協議の結果、大学の定年制に抵触せず優秀なABIC講師のリテンションが可能となる「大学・ABIC間の業務委託契約」方式を2020年度より採用することが決定、これにより優秀な講師が年齢のみを理由として継続できないという長年の課題が解消され、今後、他大学へも提案・働き掛けを行ない、活動領域を広げていく。					
小・中・高等 学校での 授業	国際理解教育、職業講話のための講師派遣、在日外国人児童への日本語指導等	埼玉県新座市の社会人向け国際理解講座、購買ネットワークの勉強会などへ講師を派遣した。	156	166	215	216	1,963
		滋賀県大津市立粟津中学校では18年間継続して国際理解教育の授業を実施、今回の対象国は、ネパール、サウジアラビア、南アフリカ、中国、ポーランドの5カ国。杉並区立第七小学校でオリ・バラ教育(国際理解教育、バラグアイ・ニジュール)を実施した。					
		海外からの留学生と関西の高校生との「高校生国際交流の集い」(1泊2日)を関西学院大学と共催で開催・実施した。					
		東京都多摩市(多摩市立教育センター)、新宿区(新宿未来創造財団)において、外国籍児童・生徒29名に対する日本語学習・生活指導支援をABIC会員20名が実施。					
在日留学生 (教育)	在日留学生支援・交流	東京国際交流館において日本語広場、日本文化教室(書道、華道、空手、茶道、囲碁、将棋)に多数の会員が講師として貢献するとともに、バザー、フェスティバル等の催しにも協力。兵庫国際交流会館においても日本語広場、日本文化教室(書道、華道、空手)を実施し、館内外よりも多数の学生が参加した。バザーや文化祭にも協力した。	671	675	654	628	5,653
		2006年度から開始した東京国際交流館在住の留学生の家族への支援(健康診断、子女入園・入学手続き等)を継続し、煩雑な手続きや言葉の問題を手助けしている。					
		気仙沼市の外国人技能実習生向け日本語教室への講師派遣依頼をトライアル実施。2020年度気仙沼市予算において日本語教室が予算化され、5月10日から隔週開催される4クラスにABIC会員を派遣し、日本語講師として運営実務に協力することが決まった。					
その他	国際イベント その他活動・一般人材紹介等	国際イベント等への協力	143	200	196	222	1,974
		東京2020オリンピック・パラリンピックでの主要駅での交通誘導・案内スタッフ17名が決定、また、表彰式担当マネージャーの紹介依頼を進めるも、開催が延期となり中断。					
		会員企業である三井物産の社会貢献事業「在日ブラジル人子女教育支援」で奨学金供与プロジェクト、NPO等支援プロジェクトを受託し、実施。					
		中京大学/帝京大学/日本文化大学/神田外語大学の教授・講師、日仏会館事務局長への紹介を継続。新規に東西総合リーガルサービスなどに会員を紹介、採用に繋がった。					
		ABIC日本語教師養成講座(第26、27期)を実施し12名が受講修了。2006年の第1期から27期までの講座修了者245名となり、多くの修了者が東京国際交流館など様々な現場で外国人に対する日本語講師として活躍している。					
		会員企業である双日の本社採用外国人社員に対して対面式ビジネス日本語研修を継続実施し、日本語教師養成講座修了者が対応した。東京外国語大学の「留学生支援の会」の依頼により会員が留学生、家族、研究者・客員教授などへ日本語指導を継続実施した。					
合計			2,395	2,447	2,605	2,505	27,738

活動会員関係	活動会員増強	会員会社の人事部へのアプローチを強化し、各社の退職者への説明会でのABICの紹介・配布書類に同封などを依頼。委員会等での活動報告。個別の相談・問い合わせへの丁寧な対応・説明、面談の実施。																																																								
	活動会員スキルアップ	大学・EC等講座講師勉強会(11月に第13回ABIC大学講師勉強会および英語で授業をするための講習会)を実施。 2006年10月開講の日本語教師養成講座を継続し、今年度は第26、27期合計12名が修了証を取得。第1期からの講座修了者は245名で修了者は主にボラティアとしての日本語講師として活躍している。																																																								
	懇親会	9月25日に東京、2月17日に大阪で会員懇親会を開催。会長、理事長をはじめ多数の活動会員、関係者が出席して親睦を深めた。																																																								
広報活動等		活動会員、関係先向けの『ABIC Information Letter』を発行(年3回 7/12/4月号) 日本貿易会の機関誌『日本貿易会月報』の「ABIC PLAZA」のコーナーでABICの活動報告や活動会員のレポートを毎月掲載。また、『世界経済評論』への日本貿易会との共同広告の掲載など、ABICのPRIに努めた。 ホームページは適宜アップデートし、ユーザー目線でより分かりやすい活動事例の紹介と検索のヒット率を高める工夫などに努め、日本貿易会のホームページにおいてもABICのホームページをリンクした。 また、会員会社の社内イントラネットへABICのURLの貼り付けの検討を提案・依頼した。 日経産業新聞への日本貿易会との共同広告掲載、日本貿易会の記事体広告として日経新聞への中村会長と日本商工会議所三村会頭との特別対談の掲載。 東京商工会議所「夏季セミナー」、日本商工会議所「10月委員会」でのABICの概要と活動事例のプレゼンを実施。経済産業省、厚生労働省などの関係部局でのプレゼンの実施、地方の経産局経由での周知、あるいは厚労省の進める施策での意見交換など多様な場において広報活動と対外発信を実施した。 創立20周年記念事業として、2020年4月発行で「ABIC20周年記念誌」および「別冊年表」を出版、関係先に配布するとともに有効に活用していく。 東京国際交流館および兵庫国際交流会館が主催するバザーに協力。また、8月は「国際交流フェスティバル」において、ABICが開催している茶道、華道、書道の体験コーナーを設けて来場者に対応した。 バザーは、ABIC活動会員ならびに社会貢献・ABIC委員会経由法人正会員各社役職員から多くの品物を寄贈いただき、売上金は交流館の行事に役立ててもらおうと寄贈した。																																																								
	事務局関係	事務局体制	事務局22名(事務局長1名+職員1名+パート事務職1名+東京CN14名+関西CN5名)、特定プロジェクトスタッフ4名(2020年3月末)																																																							
			<table border="0"> <tr> <td>事務局長:</td> <td>宮崎浩志</td> <td rowspan="10">【年度毎活動実績(延べ人数)】</td> </tr> <tr> <td>経理・総務:</td> <td>名鏡敬治、青柳友紀、秋元まゆみ</td> </tr> <tr> <td>地方自治体・中小企業支援グループ:</td> <td>川俣二郎、野津 浩、白石一郎、高塚謙次、(松尾謙二)</td> </tr> <tr> <td>外国企業支援グループ:</td> <td>西山勝昭、(宮内雄史)</td> </tr> <tr> <td>大学・EC講座グループ:</td> <td>猪狩真弓、恩田英治、坂野正典、増井哲治、(藤原照明、橋弘志、吉富茂隆)</td> </tr> <tr> <td>小中高校国際理解教育グループ:</td> <td>宮内雄史、(橋弘志)</td> </tr> <tr> <td>留学生支援グループ:</td> <td>田中武夫、齋形勲、坂本英樹、(鹿志村馨)</td> </tr> <tr> <td>関西デスク:</td> <td>藤原照明、橋 弘志、吉富茂隆、松尾謙二、鹿志村馨</td> </tr> <tr> <td>2000年度:</td> <td>17</td> <td>2010年度:</td> <td>1,429</td> </tr> <tr> <td>2001年度:</td> <td>237</td> <td>2011年度:</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>2002年度:</td> <td>445</td> <td>2012年度:</td> <td>1,602</td> </tr> <tr> <td>2003年度:</td> <td>588</td> <td>2013年度:</td> <td>1,640</td> </tr> <tr> <td>2004年度:</td> <td>569</td> <td>2014年度:</td> <td>2,070</td> </tr> <tr> <td>2005年度:</td> <td>751</td> <td>2015年度:</td> <td>2,380</td> </tr> <tr> <td>2006年度:</td> <td>779</td> <td>2016年度:</td> <td>2,395</td> </tr> <tr> <td>2007年度:</td> <td>1,144</td> <td>2017年度:</td> <td>2,447</td> </tr> <tr> <td>2008年度:</td> <td>1,305</td> <td>2018年度:</td> <td>2,605</td> </tr> <tr> <td>2009年度:</td> <td>1,440</td> <td>2019年度:</td> <td>2,505</td> </tr> </table>	事務局長:	宮崎浩志	【年度毎活動実績(延べ人数)】	経理・総務:	名鏡敬治、青柳友紀、秋元まゆみ	地方自治体・中小企業支援グループ:	川俣二郎、野津 浩、白石一郎、高塚謙次、(松尾謙二)	外国企業支援グループ:	西山勝昭、(宮内雄史)	大学・EC講座グループ:	猪狩真弓、恩田英治、坂野正典、増井哲治、(藤原照明、橋弘志、吉富茂隆)	小中高校国際理解教育グループ:	宮内雄史、(橋弘志)	留学生支援グループ:	田中武夫、齋形勲、坂本英樹、(鹿志村馨)	関西デスク:	藤原照明、橋 弘志、吉富茂隆、松尾謙二、鹿志村馨	2000年度:	17	2010年度:	1,429	2001年度:	237	2011年度:	1,390	2002年度:	445	2012年度:	1,602	2003年度:	588	2013年度:	1,640	2004年度:	569	2014年度:	2,070	2005年度:	751	2015年度:	2,380	2006年度:	779	2016年度:	2,395	2007年度:	1,144	2017年度:	2,447	2008年度:	1,305	2018年度:	2,605	2009年度:	1,440
	事務局長:	宮崎浩志	【年度毎活動実績(延べ人数)】																																																							
	経理・総務:	名鏡敬治、青柳友紀、秋元まゆみ																																																								
地方自治体・中小企業支援グループ:	川俣二郎、野津 浩、白石一郎、高塚謙次、(松尾謙二)																																																									
外国企業支援グループ:	西山勝昭、(宮内雄史)																																																									
大学・EC講座グループ:	猪狩真弓、恩田英治、坂野正典、増井哲治、(藤原照明、橋弘志、吉富茂隆)																																																									
小中高校国際理解教育グループ:	宮内雄史、(橋弘志)																																																									
留学生支援グループ:	田中武夫、齋形勲、坂本英樹、(鹿志村馨)																																																									
関西デスク:	藤原照明、橋 弘志、吉富茂隆、松尾謙二、鹿志村馨																																																									
2000年度:	17	2010年度:		1,429																																																						
2001年度:	237	2011年度:		1,390																																																						
2002年度:	445	2012年度:	1,602																																																							
2003年度:	588	2013年度:	1,640																																																							
2004年度:	569	2014年度:	2,070																																																							
2005年度:	751	2015年度:	2,380																																																							
2006年度:	779	2016年度:	2,395																																																							
2007年度:	1,144	2017年度:	2,447																																																							
2008年度:	1,305	2018年度:	2,605																																																							
2009年度:	1,440	2019年度:	2,505																																																							
	事務局運営	常務理事・事務局長(日本貿易会兼務)、総合職職員、経理担当事務職員(常勤パート)																																																								
会員状況 (2019年3月末)	法人正会員	16社、1団体(2019年3月末比増減なし):伊藤忠商事、稲畑産業、岩谷産業、兼松、興和、JFE商事、住友商事、双日、蝶理、豊田通商、長瀬産業、阪和興業、日立ハイテク、丸紅、三井物産、三菱商事、日本貿易会(社名50音順)																																																								
	個人正会員	13名(2019年3月末比 増減なし):池上久雄、寺島実郎、小島順彦、宮原賢次、吉田靖男、岡素之、佐々木幹夫、勝俣宣夫、小林栄三、檜田松瑩、市村泰男、齊藤秀久、中村邦晴(入会順)																																																								
	法人賛助会員	3社(2018年3月末比 増減なし): (有)イーコマース研究所、(株)エックス・エヌ、NPO法人賛否両論(社名50音順)																																																								
	個人賛助会員	262名(2019年3月末比 34名減)																																																								
	活動会員	2,973名(2018年3月末比 61名増)																																																								